

しれとこざいだん 知床財団だより

2026年2月号
No.109



知床財団は、知床の自然を「知り・守り・伝える」ために斜里町と羅臼町が設立した財団です。
野生動物対策や調査研究、森づくり、環境教育活動等を行なっています。

冬こそ知床国立公園へ！

知床自然センター周辺で楽しみませんか？

冬の知床国立公園は、雪景色や流水の絶景が広がります。今この季節にしか味わえない厳冬の知床を楽しみませんか。

今年も知床自然センターでは、冬を楽しむためのイベントをたくさんご用意しています！

町民無料レンタルを利用して、お得に楽しく散策しませんか？知床自然センターの映像館を楽しんだり、カフェでゆっくり風景に癒されるひと時を過ごすのもおすすめです。

知床自然センターでお待ちしております！



冬限定！森づくりの道 冬の森コースOPENしています 往復 2.5km/ 約 2 時間 3月中旬まで

冬の森コースは、スキーやスノーシューを履いて雪深い森の中を歩くコースです。アップダウンのある道は歩きがい満点！

知床の森の生き物とも出会うチャンスも……。ぜひ期間限定の遊歩道をお楽しみください！



NEWS

楽しく、お得に楽しめます！

3/31 まで

斜里町民限定！スノーシューレンタル無料！

知床自然センターでは、斜里町民（または町内でお勤めの方や通学している方）の皆さんに、スノーシューレンタル無料サービスを行います！雪の中の散策を楽しみましょう！

※利用の際には町民と分かる物の提示をお願いします。

※日を跨ぐレンタルはできません



だれでも！他にもいろいろ、知床自然センターを楽しもうキャンペーン開催中！

2月から3月のウィンターシーズンは、知床自然センター館内でクイズやワークショップなど楽しい催しを開催します。

3月8日（日）には MEGA スクリーン KINETOKO にて特別上映会も開催予定です！

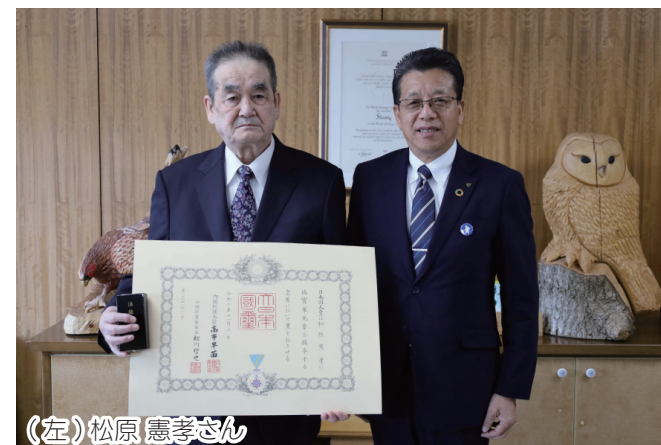
最新の情報は公式ホームページや SNS でお知らせしますので、ぜひチェックしてくださいね！

詳細は知床自然センター WEB サイト・SNS をご確認ください！▶



斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介！

まち発見レポート



（左）松原 憲孝さん

瑞宝単光章受章 地域防災への功績称えて

令和7年12月11日(木)、松原憲孝さん（港町）に瑞宝単光章（叙勲）が伝達されました。

松原さんは消防団員を昭和57年4月に拝命され、平成31年に消防副団長として退団されるまで、37年間にわたり務められました。

長きにわたる斜里町の地域防災、防火に関する功績や消防団員の指導育成など消防力の強化に尽力された功績が評価されました。この度の受章、誠におめでとうございます。

商工会青年部 地域社会への貢献で表彰

令和7年12月12日(金)、斜里町商工会青年部の取り組みが中小企業庁より表彰を受けました。

「道の駅しゃり」での滑り台づくり、町民仮装盆踊り大会の運営、環境美化運動など、地域住民と共に人が集い、地域社会へ貢献する活動を長年継続してきたことが評価されたものです。

山内町長からは「若い世代の力で、これからの地域の未来を切り開いてほしい」とエールが送られました。



表敬訪問の様子



斜里高生による未利用魚の出汁試食会

令和7年12月21日(日)、斜里高等学校3年の男女6名による「チーム魚」が開発した出汁の試食会が行われました。会場のゆめホール知床には想定を上回る65名が訪れ、だし巻き卵、味噌汁、炊き込みご飯、スープカレーが振る舞われました。食用にできるものの市場に出回らず廃棄されてしまう「未利用魚」を出汁づくりに活用することで食品ロス問題の解決を目指しています。想像以上に味わい深いメニューの数々に来場者からは笑みがこぼれていました。

皆さんのまち発見を募集しています！ 政策推進課 魅力創造係 ☎ 0152-26-7708 まで